

わかやま 県議会 だより

2月定例会号

No.36 平成29年(2017) 5月14日発行(年4回発行)

主な記事
2~3面 平成29年2月定例会の概要
4面 議会活動の紹介
県議会からのお知らせ

クイズ&プレゼント

正解者の中から抽選で
「図書カード」を10名様にプレゼント!!

◎ 県では、自治体初の独立行政法人○○○○○○との連携協定を進めています。さて、この○○○○○○には、何が入るでしょうか?

💡 ヒント:紙面をよく読んでね!!

応募方法: 4面(インフォメーション)をご覧ください。



訃報

浅井修一郎議長(有田市選挙区選出・自由民主党県議団)が平成29年3月23日逝去されました。心より御冥福をお祈りいたします。



往時の様子(「社会画報」昭和13年1月号掲載)

平成29年2月定例会のうち、3月2日(木)本会議の一部を旧県議会議事堂(岩出市根来)で開催しました。

多くの県民の方が傍聴される中、各常任委員会委員長から補正予算等議案に対する審査報告があり、続いて討論、採決が行われました。

また、旧県議会議事堂では昭和12年(1937年)の定例会以来80年ぶりとなる一般質問も行われました。

旧県議会議事堂で 本会議を開催!!



一般質問を行う中拓哉議員

一般質問を行う山下直也議員

議案等の議決結果

項目	件数	概要	結果
予算案件(知事提出)	31件	平成29年度和歌山県一般会計予算 等	可決
条例案件(//)	39件	和歌山県個人情報保護条例の一部を改正する条例 等	
人事案件(//)	1件	和歌山県副知事の選任につき同意を求めるについて	同意
その他案件(//)	56件	平成29年度建設事業施行に伴う市町村負担金について 等	可決
請願	1件	「テロ等準備罪という共謀罪の新設に反対する意見書」を政府に提出することの請願	不採択
意見書	8件	和歌山県の社会資本整備に必要な予算の確保等を求める意見書	可決
		水素ステーションの整備促進を求める意見書	
		参議院議員選挙における合区の解消に関する意見書	
		北朝鮮の弾道ミサイル発射に対し、厳重な抗議と制裁措置の強化を求める意見書	
		過疎対策事業債の対象事業の拡充を求める意見書	
		海洋ごみの処理推進を求める意見書	
		指定給水装置工事事業者制度に更新制の導入を求める意見書	
無料公衆無線LAN(Wi-Fi)環境の整備促進を求める意見書			

2月定例会の概要

2月21日～3月16日までの24日間

一般質問議員 15人

3月2日(木)

山下 直也
中 拓哉

3月3日(金)

秋月 史成
浦口 高典
中本 浩精

3月6日(月)

中村 裕一
藤本真利子
雑賀 光夫

3月7日(火)

奥村 規子
片桐 章浩
尾崎 太郎
立谷 誠一

3月8日(水)

藤山 将材
谷口 和樹
尾崎 要二

会期中の主な動き

特別委員会の開催

- 防災・国土強靱化対策特別委員会 3/3
- 半島振興・地方創生対策特別委員会 3/6
- 人権・少子高齢化問題等対策特別委員会 3/7
- 行政改革・基本計画等に関する特別委員会 3/14

主な質問とこれに対する知事や関係当局の答弁は次のとおりです。(要約抜粋)

新政策にかける知事の思い

問 新たな県長期総合計画に掲げた将来像の実現に向け、知事はどのような思いを込めて新政策を展開しようとするのか。

答 平成29年度の新政策については、新長期総合計画案に掲げる将来像の実現に向けた道筋をつける力強い第一歩を踏み出したと考えています。県民の皆様と将来像を共有しつつ、県全体で社会構造の変革に結びつくような仕掛けづくりに着手したいと思っています。



温暖化による果樹への影響と対策

問 温暖化の影響により、みかんでは浮皮の発生が多くなったり着色が遅れたりしている。品種改良や浮皮防止の試験研究など、温暖化対策に今後どう取り組んでいくのか。

答 県では、浮皮になりにくい温州みかんの選抜等の試験研究に取り組んできました。現在は、新品目の導入や浮皮軽減のための新技術、みかんの低温貯蔵施設の導入等を支援しています。今後温暖化に関する試験研究や単一経営でのリスクを避ける複合経営の推進等を積極的に行っていきます。



浮皮

果皮と果肉が分離する現象で、貯蔵や輸送中に腐敗しやすい等の問題がある

県立自然博物館の建て替え

問 新たな県長期総合計画に移転・リニューアルすると記載されているが、いつごろ、どこに、どんなコンセプトで建設されるのか。

答 貴重で膨大な所蔵品を最適な状態に保ち、その価値を効果的・魅力的に展示する機能を充実させるというコンセプトで、防災等の諸条件を勘案し、海南市の意向も尊重して場所を決定していきます。設計から完成まで5年程度かかるので、長期総合計画期間内に実現できるよう頑張ります。



集団食中毒への対策

問 御坊市学校給食センターで集団食中毒が発生したが、再発防止にどう取り組むのか。

答 各市町村教育委員会へ学校給食における衛生管理等について、改めて徹底するよう通知するとともに、学校給食関係者を集め、調理従事者が調理食品を喫食しないなど、取扱いの周知を行いました。さらに、調理従事者を含めた衛生管理研修会を開催し、衛生管理のより一層の徹底を図っていきます。

子供への学習支援

問 学習環境に恵まれていない子供達に対する公民館などを活用した学習支援として、具体的な取組はどのようなものがあるのか。

答 県では平成28年度から、主に小学校4年生から6年生の子供を対象に、学校の空き教室や公民館等を活用し、地域の方々の協力を得て学習支援や大人との交流活動を行う市町村等を支援する「子どもの居場所づくり事業」を実施しています。今後もより多くの子供に対して学習機会や交流の場を提供できるよう支援していきます。



県立学校のトイレ整備

問 県立学校のトイレ整備について、どう考えているのか。

答 従来、学校のトイレは和式が中心でしたが、洋式化が進んでいます。現在、県立学校の洋式化率は約3割となっており、今後も、大規模改修などの機会を捉え、計画的にトイレの洋式化を進めていきます。

健康づくり 運動ポイント事業

問 健康づくりを進めるために、県内の自治会単位で競い合うことであるが、具体的にはどのような事業で、どのようにして、成果を上げていくのか。

答 自治会ごとにウォーキングやラジオ体操、草刈り等の活動にポイント加算するものと個人単位でウォーキングの歩数を集計するものの2つの取組で、定期的にランキングを公表して優良自治会等を表彰することにより、県民の運動を促していくものです。市町村と連携しながら、自治会、県内事業所等への周知や参加呼びかけを行うとともに、地域の健康推進員等に協力をいただき、全県的に健康づくり運動が活性化されるよう働きかけていきます。



ギャンブル依存症への対応

問 本県にカジノを含むIRができる場合、ギャンブル依存症についての懸念に対し、どう対応するのか。

答 ギャンブル依存症の問題については、かねてより重視しています。本県としては、その懸念がなくなるまでは、IRが認められるとしては、和歌山県民ないしは日本人をカジノに入場できないようにしたいと考えています。

IR

統合型リゾート(IR: Integrated Resort)の略称で、カジノ施設及び国際会議場やホテル、商業施設などが一体となった複合観光施設



天神崎(田辺市)



神島(田辺市)

エコミュージアム構想

問 田辺湾一帯をエコミュージアム「屋根のない博物館」と位置づけることにより、さらに地域が豊かになるように取り組めないか。

答 田辺湾周辺には、重要文化財であり世界遺産に追加登録された闘鶏神社、国立公園並びに国名勝一南方曼陀羅の風景地を構成する天神崎や神島があります。今後、田辺湾周辺の文化財の保存と活用を積極的に推進するため、その学術的な価値付けを行うとともに、子供達や地域の方々がその成果を誇りに思えるよう、市町の教育委員会と連携、協力して取り組んでいきます。

外国人観光客の誘客

問 県内への外国人観光客誘客のため、今後どのような取組を進めていくのか。

答 メディアによる情報発信のほか、ドイツ等の新たな市場や富裕層をターゲットとしたプロモーションに取り組んでいきます。また、受入環境整備についても、多言語電話通訳・簡易翻訳サービスの充実に加え、個人観光客がストレスなく移動できるよう、公共交通事業者と連携して、案内表示等の共通化や公共交通を利用した観光ルートの発信などに取り組んでいきます。



大門坂(那智勝浦町)

太陽光発電事業の影響

問 和歌山市の千手川流域では、大型太陽光発電事業による大規模な開発により土砂災害や洪水などの危険性が著しく高くなると考えられる。太陽光パネルを設置するための森林伐採の影響をどう考えるか。

答 大規模な森林伐採は、水源の涵養や土砂の流出防止などの機能を損なうものと考えます。そのため、森林法では1ヘクタールを超す森林の開発については林地開発許可が必要となっています。その許可要件として、災害の防止、水害の防止、水の確保、環境の保全があり、それぞれの基準に照らし合わせて、防災施設が計画されているかなど適正に審査することになっていきます。

アトリエ付き住宅 建築事業の成果

問 創作活動家を呼び寄せて地域の活力とする新世紀山村居住モデル実験事業で紀州材を使ったアトリエ付き住宅建築事業を実施しているが、その成果はどうか。

答 新世紀山村居住モデル推進協議会が国と県の補助金を活用して紀州材を利用した木造モデル住宅9戸を建設し、全国から公募・選考した芸術家などが入居されています。田辺市アトリエ龍神の家住宅として、芸術家の方から木造住宅のよさも情報発信されており、一定の成果があったと考えています。



アトリエ付き住宅(田辺市龍神村)

内部告発を行った 通報者の保護

問 県職業能力開発協会において不正受給を通報した職員が休職を命じられている。県では公益通報者に対する適切な処理を行っているのか。

答 同協会は技能検定の実施や技能者の育成という重要な役割を担っており、責任を持って運営に取り組むのが当然です。休職処分の問題が発生し、また過去にも補助金の不正受給や整理解雇の問題があったことから、県としては徹底的に調査し、正常に運営されるように組織の立て直しを図らなければならぬと考えています。

インターネット上の差別事件

問 昨年12月に「部落差別の解消の推進に関する法律」が施行されたが、インターネットでの差別は減少するどころか、誤った知識がインターネットで拡散し、新たな差別を生んでいる。知事の所見はどうか。

答 インターネット上の人権侵害は、部落差別や人格人権を傷つけるようなものも多く、強い怒りを覚えています。この問題は、本県だけではなく全国的な課題であることから、本法律を機に、インターネットに関する法制度を整備するなど、国が責任をもって対応するよう強く働きかけていきます。

データ活用の戦略

問 全国的にデータ活用の取組が進んでいるが、全国に先駆けて、新事業創出などの経済成長につながる戦略が必要ではないか。

答 この分野の重要性に目を付け、「和歌山県データ活用推進プラン」を策定し、日本を代表する有識者とのネットワークを構築したほか、自治体初の独立行政法人統計センターとの連携協定を進めています。全国に先駆けていると思いますが、施策の見直しや立案等も行いつつ、幅広く積極的に実施していきます。



Information

県議会からのお知らせ

テレビ・ラジオ放送

定例会の質問と答弁の様子や委員会の審議状況、議案の審議結果などをお知らせしています。

テレビ テレビ和歌山(WTV)

県議会だより(予定) 開会、質問、閉会日の22時30分から25分間放送 (6月定例会の放送 6/13、21~23、26、30)

県議会手話だより(予定) 閉会日の約1週間後に、22時30分から30分間放送 (6月定例会の放送 7/10)

ラジオ 和歌山放送(WBS)

県議会ダイジェスト(予定) 開会、質問、閉会日の21時30分から15~30分間放送 (6月定例会の放送 6/13、21~23、26、30)

県議会ホームページ

和歌山県議会

<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/200100/www/>

● 県議会のしくみや主な動き、議員紹介、議会日程、質問項目、本会議録など様々な情報を掲載しています。

● 議会開会中は、質問など本会議場での模様を生中継しています。また、この中継録画やテレビ広報番組の録画をいつでも見ることができます。

傍聴してみませんか

- 本会議は、申込みなしで傍聴できます。
- 委員会の傍聴は、事前の申込みが必要です。

平成29年6月定例会 会期日程(予定)	
本会議	6月13日(火)・14日(水)
本会議(質問)	6月21日(水)~23日(金)・26日(月)
常任委員会	6月27日(火)・28日(水)
本会議	6月29日(木)・30日(金)

※手話通訳者・要約筆者をご希望の方は、事前に議会議務局までお申し込みください。ただし、申込日によっては、ご希望に添えない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

「点字版、CD版」の案内

本紙の点字版、CD版(ボランティアの方による朗読)を作成しています。

クイズ&プレゼント

〈応募方法〉 ハガキへ、①クイズの答え(〇〇〇〇〇〇)、②〒住所、③氏名、④年齢、⑤電話番号、⑥「わかやま県議会だより」のご感想を記入のうえ、**6月2日(金)**〈消印有効〉までにご応募ください。

【応募先】 〒640-8585(住所不要) 県議会議務局「クイズ&プレゼント係」

※当選者の発表は、発送をもってかえさせていただきます。
※皆様の個人情報は、和歌山県個人情報保護条例に基づき適切に取り扱います。

編集後記

平成28年12月定例会号の「クイズ&プレゼント」にたくさんのご応募とご感想を頂きありがとうございました。今後も、わかりやすい紙面づくりに努めますので、ご愛読よろしくをお願いします。



問 より多くの出会いを創出することが重要である中で、新政策として掲げる企業交流型婚活イベントの仕組みについて

答 県では、全市町村を訪問し、地域公共交通網形成計画の策定を働きかけるとともに、市町村ごとの公共交通マップの作成や地域公共交通の確保に向けた意見交換を行っています。また、先進事例を紹介し、利用促進について市町村や事業者と一緒に検討してきており、今後もバス路線をはじめとした地域公共交通の確保に向け、関係者とともに取り組んでいきます。

問 京奈和自動車道を第二阪和国道に延伸して利便性を高めることについて

答 県としては、長期総合計画に当該路線を盛り込むこととしています。国においても、今年度から、京奈和自動車道の延伸を含め、和歌山都市圏の幹線道路ネットワークの検討が進められており、構想の具体化を働きかけていきます。

問 自家用車を運転できないお年寄りや子供たちにとって、なくてはならない交通手段であるバス路線の確保について

答 県では、全年度、義務教育課に幼児教育推進班を設置します。そして、幼児教育全体の質の向上を図る推進計画の策定、保育所、幼稚園、認定こども園と小学校を円滑につなぐ教育の仕組みや保育士、教職員の資質・専門性を高める研修カリキュラムの構築に取り組み、幼児教育の充実に努めていきます。

問 人格形成の基礎を培う重要な時期である幼児期の教育の充実に向けた取組について

予算特別委員会

質問委員(6人)

3月9日(木) 岩田弘彦・岩井弘次・川畑哲哉
3月10日(金) 長坂隆司・濱口太史・井出益弘

問 新年度予算で対前年度比6割増額された「不登校等総合対策」の全体的な取組について

答 不登校問題の解消は最重要課題です。新たな取組として、全教員に不登校に特化した研修を実施するほか、スーパーバイザーの設置、不登校児童生徒支援員の配置、保護者向けマニュアルの作成などを行います。これらの施策を検証・評価・提言するため、専門家による不登校対策プロジェクトチームを新設し、組織体制も拡充した上で、施策を総合的に推進してまいります。

問 新年度重点施策の中で、「1000の旅モテルを提案する「わかやま歴史物語」が予算計上されているが、神話を「わかやま歴史物語」に活かすことについて

答 県内には神話とゆかりのある場所が多く、他の歴史ストーリーに興味を持っていただき、それらにまつわる観光スポットなどを周遊していただくことでリピーターにつながると考えています。

大使観光フォーラム「白浜」開催



県議会観光振興議員連盟では、アジア・オセアニア各国の大使等に和歌山県の誇る自然や歴史などの「和歌山の魅力」について発信し、海外からの観光客をさらに和歌山に呼び込むことを目的として、平成29年2月8日・9日の両日、大使観光フォーラムを白浜町並びに高野町において開催しました。

関西広域連合議会3月定例会



立谷誠一議員

関西広域連合議会3月定例会が、平成29年3月5日に大阪府立国際会議場(大阪市)で開催され、本県議会からは、山田正彦議員、尾崎太郎議員、立谷誠一議員、岩井弘次議員の4名が出席しました。

本会議においては、立谷誠一議員が「ガードレール等の域内産木材の活用」、「統合型リゾートに対する関西広域連合の考え方」、「国民体育大会の今後のあり方」について質問しました。国体については、「国体開催には施設整備に予算を要することから、一県単位の開催ではなく広域連合で受けること」はできないか」と話しました。

井戸敏三連合長(兵庫県知事)からは「国体は、半世紀以上にわたり国民のスポーツ振興とスポーツ文化の発展に寄与し、開催府県では施設のインフラ整備や指導者育成などのスポーツ環境整備により地域の活性化に大きく寄与してきた。一方で、人的・財政的負担などが課題で、主催者の日本体育協会では、開催府県の経費削減のため、企業協賛制度の導入などの取組が行われている」との答弁がありました。

議員の動向

松坂英樹議員(有田郡選挙区選出・日本共産党県議団)が平成29年3月15日辞職しました。